

墨田区のお知らせ2014.7.21

すみだ

発行：墨田区(文化振興課北斎美術館開設担当) ☎5608-6115 〒130-8640 墨田区吾妻橋一丁目23番20号

2つの矩形が寄り添うシンボルは、
墨田区在住・在勤者、企業やNPOなどと、
区および区職員との協働・協治を表すものです。

すみだ 北斎美術館特集号

<http://hokusai-museum.jp/>

平成28年度開館！ すみだ 北斎美術館

「すみだ 北斎美術館」は、世界的に評価の高い、“すみだ”の偉大な絵師・葛飾北斎を、区民の誇りとして永く顕彰するとともに、まち歩き観光や地域活性化に寄与する拠点となります。28年度の開館に向け、今月、建設工事に着手しました。今後、様々な準備を進めていきますので、ご期待ください。

すみだが生んだ世界の画人 葛飾北斎

独創的な視点で富士山を描いた錦絵「富嶽三十六景」などの作品で知られる北斎は、宝暦10年(1760年)に本所割下水、現在の北斎通り付近で生まれ、90年の生涯で93回もの引っ越しをしたと言われています。

北斎の卓越した画力や作品に込められた斬新な構図は、国内外の芸術家に大きな影響を与えました。こうした功績が評価され、平成10年(1998年)、アメリカの『LIFE』誌が行ったアンケート「この1000年間で最も重要な功績を残した世界の人物100人」で、日本人としてただ一人選ばれました。



【設計者】妹島和世氏 *金沢21世紀美術館(金沢市)やルーブル美術館別館(フランス ランス市)を設計

【構造】鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造)地上4階 地下1階

【主な諸室】常設展示室、企画展示室、講座室、図書室

「すみだ 北斎美術館」はこんな美術館です

この美術館では、世界的に評価の高いコレクションである「ピーター・モース コレクション」をはじめ、区が所蔵する北斎と門人(弟子)の作品等により、様々な企画展示を行うほか、“北斎とすみだの関わり”についても分かりやすく伝えていきます。また、こうした展示を行う常設・企画展示室のほか、多様な生涯学習の場としても利用できる講座室、図書室を設けていきます。

【問合せ】文化振興課北斎美術館開設担当 ☎5608-6115

【常設展示室のイメージ】



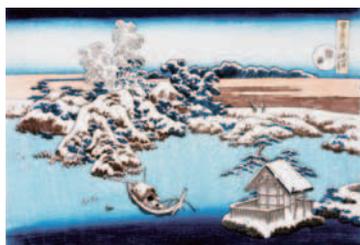
富嶽三十六景 神奈川沖浪裏



富嶽三十六景 凱風快晴



富嶽三十六景 武州玉川(ピーター・モース コレクション)



雪月花 隅田(ピーター・モース コレクション)

「すみだ 北斎美術館」に期待しています



すみだモダン2013ブランド認証商品
「Kimekomi 絹絵 北斎紋様」を開発

墨田区伝統工芸保存会 会長 塚田詠春さん

工芸品に活用できるほど多彩な作品を残した北斎は、世界に誇れる絵師です。そんな北斎の作品を身近に見られるのが「すみだ 北斎美術館」の一番の利点だと思います。今は、墨田区といえば「東京スカイツリー®」ですが、いずれは「北斎が生まれたまち」とも言われるよう、美術館を中心としたまちづくりに期待が膨らみます。来館される外国の方々にも伝統工芸の魅力を伝え、「北斎が生まれたまち“すみだ”」から、ものづくり文化を国内外に発信したいです。



Kimekomi 絹絵 北斎紋様



北斎の代表的絵手本『北斎漫画』の作品を手本にヨガを行う「北斎ヨガ」を考案

ヨガ指導者・ダンサー オカザキ恭和さん

北斎の作品を眺めていると、実際に絵が動き出しそうな躍動感を感じるんです。「すみだ 北斎美術館」の開館は、数多くの独創的な作品を通じて、北斎の魅力や“すみだ”という地域を様々な方に知っていただく機会になると思います。日本文化の継承という視点でも美術館に期待しています。開館したら、現在取り組んでいる「北斎ヨガ」はもちろん、多くの皆さんに喜んでもらえる、楽しいイベントづくりに取り組んでみたいのです。



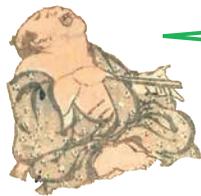
北斎ヨガ(イメージ)

ともに伝えよう、すみだの「北斎」

北斎基金へのご支援のお願い

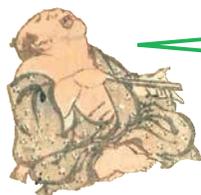
区では、「すみだ 北斎美術館」を通じて、墨田区をより元気にしたいと考えています。北斎とつながる「アート」や「ものづくり」は、地域での新しい交流を生み出し、まちの活性化を実現していきます。この「すみだ」から発信していく新たな取組に、多くの皆さんのお力添えをいただきたいと考え、「墨

田区北斎基金」を設置し、寄付キャンペーンを開始しました。開館までの目標額は5億円です。皆さんの温かいご支援をお願いします。
【問合せ】文化振興課北斎美術館開設担当 公5608 - 6115



寄付金の使い道は？

お寄せいただいたご寄付は、美術館の建設や資料収集、開館後の展覧会事業等の充実のために活用させていただきます。



寄付にはどのような種類があるの？

個人・法人向けそれぞれに幅広いメニューを用意しています。一定額以上のご寄付をいただいた方は、美術館にお名前を残させていただきます。



■個人

寄付の種類	金額	主な特典
絵画一口オーナー	1口100万円	▶館内寄付者銘板にお名前を掲載 ▶作品展示の際にお名前を掲載 ▶区ホームページおよび当館ホームページに、作品解説とともに名前を掲載 ▶スペシャル公開デーにご招待
一日北斎(一日館長)	1口10万円 *個人・法人合わせて270人	▶館内寄付者銘板にお名前を掲載 ▶5年間有効の入館無料パス「北斎証」の進呈 ▶「一日館長」に任命 *1口につき1回
北斎サポーター	1口1万円	▶1年間有効の入館無料パスの進呈 ▶北斎サポーターデーへのご招待
北斎寄付	1口1000円	北斎ステッカーの進呈

■法人

寄付の種類	金額	主な特典
ネーミングライツ *各部屋1社限定で10年間	▶企画展示室(大)=1年間500万円 ▶企画展示室(小)=1年間250万円 ▶常設展示室=1年間250万円 ▶講座室=1年間150万円	▶部屋に企業ロゴを掲示 *仕様は当館サインシステムに準じる ▶館内案内板・パンフレット、各種広報時に企業ロゴまたは社名を掲載 ▶館内寄付者銘板に社名と200文字のメッセージを永久掲載 ▶区ホームページおよび当館ホームページに社名を掲載
コファウンダー Co-Founder (共同創設者) *10社限定	1口1000万円	▶公式に「共同創設者」として明記 ▶パンフレット、各種広報時に企業ロゴまたは社名を掲載 ▶館内寄付者銘板に社名と200文字のメッセージを永久掲載 ▶区ホームページおよび当館ホームページに社名を掲載
北斎オフィシャルサポーター *20社限定で5年間	1口500万円	▶館内寄付者銘板に社名を掲載 ▶パンフレット、各種広報時に企業ロゴまたは社名を掲載 ▶区ホームページおよび当館ホームページに社名を掲載
絵画一口オーナー	1口100万円	▶館内寄付者銘板に社名を掲載 ▶作品展示の際に社名を掲載 ▶区ホームページおよび当館ホームページに、作品解説とともに社名を掲載 ▶スペシャル公開デーにご招待
一日北斎(一日館長)	1口10万円 *個人・法人合わせて270人	▶館内寄付者銘板に社名を掲載 ▶5年間有効の入館無料パス「北斎証」の進呈 ▶「一日館長」に任命 *1口につき1回

寄付するには、どうすればいいの？



次の4つの方法があります。

- ①区が発行する納付書(庁舎等で配布)で最寄りの金融機関・郵便局に払い込む(振込手数料は無料)
- ②東京東信用金庫の指定口座(本店・普通預金・口座番号6059844「墨田区北斎基金」)に払い込む(同信用金庫の本支店窓口での振込は手数料無料)
- ③区の窓口(区役所1階:北斎美術館開設担当)

で払い込む(手数料は不要)

④現金書留(手数料はご依頼人負担)

*10月以降、インターネットからの寄付も可能になります。*区への入金後、約4週間後に「寄付金受領証明書」をお送りします。*寄付の公表についてご同意いただいた場合、区ホームページ等にお名前を掲載します。



寄付に対する税制上の優遇があると聞いたけど？



墨田区北斎基金にご寄付いただくと、税制上の優遇措置の対象となります。

個人の場合

▶所得税の寄付金控除(所得控除) = 寄付金の総額または総所得金額等の40%のいずれか少ない金額 - 2000円

▶住民税の寄付金控除(税額控除) = 寄付金のうち2000円を超える部分について、個人住民税の所得割の額の概ね1割(上限)

法人の場合

法人の有する通常の損金算入限度額に関わらず全額損金算入できます。

*優遇措置を受けるには、毎年3月15日までに確定申告をしてください。その際、区から送付される「寄付金受領証明書」を添付してください。

*詳しくは、管轄の税務署または、お住まいの区市町村の税務担当課にお問い合わせください。



「北斎×○○」アイデア募集

「すみだ 北斎美術館」の開設に向け、北斎に親しんでもらうためのイベント「北斎×○○」のアイデアを募集します。ご自身で主催したいイベントや、美術館に期待する企画等、気軽にご提案ください。

なお、応募いただいたアイデアをもとに、9月4日にアイデアフォーラムを開催する予定です。

【申込み】応募用紙をファクス、Eメールで8月13日(必着)までに、文化振興課北斎美術館開設担当 公5608 - 6115・FAX5608 - 6440・E BUNKASHINKOU@city.suidama.lg.jpへ *募集要項と応募用紙は、「すみだ 北斎美術館」ホームページ <http://hokusai-museum.jp/> から出力可